

ART SUPPORT TOHOKU - TOKYO

東京都による芸術文化を 活用した被災地支援事業

東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業（Art Support Tohoku-Tokyo）は、「東京緊急対策2011」の一環として開始した、東京都が東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）と共催し、被災地域のコミュニティに対して、現地の団体と協働してアートプログラムを実施する事業です。

現地のアートNPO等の団体やコーディネーターと連携し、地域の多様な文化環境の復興を支援します。被災地域のコミュニティを再興するため、さまざまな分野の人々との交流プロセスを重視したアートプログラムや、その実施を支える仕組みづくりを行います。

PROJECT REPORT 2012

ART SUPPORT TOHOKU-TOKYO

「東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業（Art Support Tohoku-Tokyo）」は、東京都が、公益財団法人東京都歴史文化財団と共催し、岩手県、宮城県、福島県の3県において実施した。東日本大震災の被災地支援を目的とした本事業は、「東京緊急対策2011」の一環として平成23年度に始まり、平成24年度は3県で18プロジェクトを展開した。

事業の立案や実施は、現地のアートNPO等の団体やコーディネーターと連携し、進められた。各県には事業の運営協議会と事務局が設置され、統括を行う東京アートポイント計画^{*1}のスタッフと共に、被災地のニーズや復興のプロセスを考慮したプロジェクトの検討を行った。岩手県は特定非営利活動法人いわて連携復興センター、宮城県はえずこ芸術のまち創造実行委員会、福島県は特定非営利活動法人NPO西会津ローカルフレンズが事務局を担った。

また、本年度は被災地の自治体と共に事業の実施を進めることとなった。岩手県大槌町とは芸術文化による人材育成事業「ひょっこりひょうたん塾」、宮城県とは芸術銀河2012×Art Support Tohoku-Tokyo「なんのためのアート」の実施及び全県的なプロジェクトの展開、福島県とは「福島芸術計画×Art Support Tohoku-Tokyo」^{*2}を企画から実施まで一体となって事業を行った。

震災から2年が経ち、本事業も2年目を迎えた。これまでの活動を振り返るため、議論の場をつくることや記録に残すことを行う事業は、今年度の特徴として挙げられる。被災地域でのアートプログラムの実施を通して、地域コミュニティへ新たな交流の回路を拓くことを目指した本事業は、継続的に地域住民と関わりながら、長期化する復興プロセスに寄り添う、より主体的で持続可能な地域での事業展開の構想や実施、それを支える仕組みづくりへと歩みを進めることとなった。

※1 東京アートポイント計画

東京の様々な人・まち・活動をアートで結ぶことで、東京の様々な魅力を地域・市民の参画により創造・発信することを目指し、「東京文化発信プロジェクト」の一環として東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団が展開している事業。
www.bh-project.jp

※2 福島芸術計画×Art Support Tohoku-Tokyo

福島県、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）の三者が共催し、地域の団体と協働してアートプログラムを実施。文化芸術に触れる機会や地域コミュニティの交流の場をつくり、文化芸術による地域活力の創出と心のケアという視点から復旧・復興を支援。
<http://f-geijyutsukeikaku.info/>

宮城 アートでHUGくもう! おおあみキッズアート2012



南三陸町から避難している親子と近隣住民の交流を促すイベントを開催し、震災による喪失感と不安感を持つ子どもたちが希望や夢を抱き、感性を育む機会を提供。

期間：平成24年11月4日(日)
場所：とめ女性支援センターhugおよび大東公園(宮城県登米市迫町佐沼)
アーティスト：山田大輔
主催：宮城県、みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会、東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、えずこ芸術のまち創造実行委員会、特定非営利活動法人とめタウンネット

宮城 浦戸諸島リサーチプロジェクト



被災により地域の課題が顕在化した浦戸諸島で、地域資源を活かし地域住民とアート関係者がともに活動する枠組みを議論する場をつくる。

期間：平成24年12月ー平成25年3月
場所：浦戸諸島各所、ビルドスペース
アーティスト：日比野克彦、五十嵐靖晃、山城大督
主催：宮城県、みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会、東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、えずこ芸術のまち創造実行委員会、ビルドフルーガス

宮城 ユイノハマプロジェクト「桃浦を想い、桃浦を担ぐ、桃浦を紡ぐ」



写真：大島公司

震災で離散した牡鹿半島桃浦地区住民が、被災前のつながりを維持しながら地域の未来を構築する契機とするためのワークショッププログラムを実施。

期間：平成24年10月ー平成25年3月
場所：石巻市荻浜小学校及び周辺地域
アーティスト：岩間賢、大島公司
主催：宮城県、みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会、東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、えずこ芸術のまち創造実行委員会、結浜プロジェクト実行委員会

宮城 藤浩志とカンがえる! ドキュメント



被災各地を巡ったヒアリングワークショップの成果を新たな編集のもと、震災の経験、記憶を残す記録を制作。

期間：平成24年4月ー平成25年3月
編集：影山裕樹
主催：宮城県、みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会、東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、えずこ芸術のまち創造実行委員会

宮城 ARC>T_ARCHIVE



震災後、仙台圏の芸術関係者のネットワークを構築し、評価されたARC>Tの活動の継続性を考えるため、インタビューを実施し、記録を制作。

期間：平成25年2月ー3月
場所：ARC>T オフィス(せんだい演劇工房10-BOX内)
監修：甲斐賢治
主催：宮城県、みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会、東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、えずこ芸術のまち創造実行委員会、アートリバイバルコネクション東北

福島 フラッグシッププログラム



2つの地域、学校が互いのシンボルマークをいれたフラッグづくりを行う「マッチフラッグプロジェクト」、福島での活動を議論するフォーラムを実施。

期間：平成24年6月ー平成25年3月
場所：福島市、西会津町、会津坂下町、岐阜県各務原市、飯野町
フラッグシップアーティスト：日比野克彦
ゲストスピーカー：日比野克彦、小沢剛、開発好明、大友良英、北澤潤、宮島依子
主催：福島県、東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、特定非営利活動法人西会津ローカルフレンズ

福島 週末アートスクール



福島のさまざまな文化にゆったりと触れながら、アーティストとともにクリエイティブな週末を過ごすツアー型アートスクールを開講。

期間：平成24年6月ー平成25年3月

場所：三島町、西会津町、喜多方市、いわき市

アーティスト：飯野和好、伊藤将和、ハナジョス、岩間賢、中山晴奈、和合亮一

主催：福島県、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）、特定非営利活動法人西会津ローカルフレンズ

協力：NPOまちづくり喜多方、NPO喜多方グリーンツーリズム・サポートセンター、西会津町振興公社、西会津元気グリーンツーリズム協議会、NPO わくわく奥会津 .com

福島 南相馬アートのあそびばプロジェクト



アーティストの活動を通して、子供だけでなく、様々な世代の人が集える「あそびば」づくりを実施。

期間：平成24年6月ー平成25年3月

場所：南相馬市中央図書館

アーティスト：飯野和好、折元立身、管啓次郎

主催：福島県、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）、特定非営利活動法人西会津ローカルフレンズ

協力：南相馬市市民活動サポートセンター、南相馬市国際交流協会

福島 福島旗プロジェクト 「はたと想う」



昨年のフェスティバルで使用した「福島大風呂敷」を素材として制作した旗を掲げ、参加者が立ち止まり、それぞれのことに耳を傾けるプロジェクトを実施。

期間：平成25年8月15日（水）ー8月26日（日）

場所：福島市、福島駅前

プロデューサー：大友良英

ディレクター：中崎透、アサノコウタ

コーディネート：坂口千秋

主催：福島県、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）、特定非営利活動法人西会津ローカルフレンズ、特定非営利活動法人プロジェクト FUKUSHIMA、プロジェクト FUKUSHIMA! 実行委員会

福島 柿の木プロジェクト



被災を受けた福島県の記憶と未来への平和を子どもたちに伝えるため、植樹とワークショップを実施。

期間：平成24年6月ー平成25年3月

場所：会津若松市、本宮市

主催：福島県、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）、特定非営利活動法人西会津ローカルフレンズ、柿の木プロジェクト実行委員会

協力：本宮市

福島 までの心による地域作りプロジェクト



「丁寧に、真心をこめて」を意味する「までい」をキーワードに、手仕事とアートによる福島復興の可能性についてシンポジウムを実施。

期間：平成25年10月27日（土）ー28日（日）

場所：喜多方市、福島市

主催：福島県、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）、特定非営利活動法人西会津ローカルフレンズ、いいたまでいの会

協力：蔵の会、大原美術館

福島 マイタウンマーケットキャラバン



仮設住宅に「一日限りの手作りのまち」を作り上げる「マイタウンマーケット」の活動を振り返り、次の展開を議論する場づくりを実施。

期間：平成24年6月ー平成25年3月

場所：新地町小川公園応急仮設住宅

主催：福島県、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）、特定非営利活動法人西会津ローカルフレンズ、北澤潤八雲事務所

岩手 ひよっこりひょうたん塾



共に知恵を出し合い、協力し合って問題を解決していく「ひよっこりひょうたん島」をモチーフに、地域の復興を担う人材育成の「塾」を開催。

期間：平成24年4月ー平成25年3月 場所：大槌町内各所
ゲスト(ゼミ)：花井裕一郎、手塚さや香、太刀川英輔、甲斐賢治、藤浩志
監修(ゼミ)：アサダワタル
アーティスト(演習)：きむらとしろうじんじん
コーディネーター(演習)：熊倉純子、一般社団法人谷中のおかって
主催：ひよっこりひょうたん塾、大槌町、東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、特定非営利活動法人いわて連携復興センター
ウェブサイト：<http://hyotanjuku.jimdo.com/>

宮城 なんのためのアート



震災後、被災地で展開された芸術文化活動について、ゲストによる基調報告やクロストークを通して、参加者全員で考える対話の場を創出。

期間：平成25年1月26日(土)
場所：せんだいメディアテーク
出演者：島山直哉、甲斐賢治、鈴木拓、日比野克彦、竹久侑、森司、港千尋、熊倉純子
ファシリテーター：西村佳哲
主催：宮城県、みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会、東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、えずこ芸術のまち創造実行委員会
共催：せんだいメディアテーク 事務局：アートリバイバルコネクション東北
ウェブサイト：<http://n-t-a.jp/>

岩手 釜石アート支援プログラム「とうほくのこよみのよぶね」



東日本大震災で亡くなられた方々への慰霊の気持ちと復興への願いを行灯型の船に込めたプログラムを実施。

期間：平成25年3月10日(日)ー11日(月)
場所：平田漁港、旧赤浜小学校校庭
アーティスト：日比野克彦
主催：特定非営利活動法人@リアスNPOサポートセンター、特定非営利活動法人いわて連携復興センター、東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)
協力：岐阜県、こよみのよぶね実行委員会、m28e 有限会社、有限会社エルテックサービス、アースシップ(岐阜郡上八幡ラフティングチーム)

宮城 女川常夜灯ワークショップ「あるく・かたる・火をかこむ」



津波で甚大な被害を受けた鷲神地区で住民主催の「迎え火プロジェクト」を行うため、街を共に歩き過去を辿るなど、ワークショップによる対話の場を継続的に創出

期間：平成24年5月ー9月
場所：女川町内各所
コーディネーター：対話工房 ゲスト：山田創平
主催：宮城県、みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会、東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、えずこ芸術のまち創造実行委員会、対話工房
後援：女川復興連絡協議会
ウェブサイト：<http://taiwakobo.jimdo.com/>

写真：草本利枝

岩手 普代村鶴鳥神楽継承プロジェクト



鶴鳥神楽を地域の文化資源として見つめ直し、次代の担い手を育てるプログラム作りを促すためのメディアを制作。

期間：平成24年9月ー平成25年3月
場所：普代村各所
編集・文：小林英治
写真・文：在本彌生
デザイン：岡崎智弘
主催：特定非営利活動法人いわて連携復興センター、東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)

宮城 山元町「井戸端会議」支援事業



被災により文化活動が断絶した山元町で、住民が再び活動する契機となることを目指し1月1回の「井戸端会議」を実施。短期イベントやアーカイブプロジェクトも派生して実施。

期間：平成24年9月ー平成25年2月
場所：山元町内各所
アーティスト：岸井大輔
主催：宮城県、みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会、東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、えずこ芸術のまち創造実行委員会、アートリバイバルコネクション東北
協力：3がつ11にちをわすれないためにセンター

岩手県

ひょっこりひょうたん塾
釜石アート支援プログラム
モザイクタイルで看板を！
川俣正ワークショップ
鶴鳥神楽「宿めぐり」

宮城県

藤浩志とカンがえるワークショップ
雄勝訪印神楽 舞の再生計画
ユイノハマプロジェクト「カラダでぶつかり、汗を流す。集え、21人の浜っ子たち」
女川コミュニティカフェプロジェクト
アート・インクルージョン クリスマスプロジェクト2011
アーティストラン!! イボイスステーション!!
震災ケア・アートサロン
マイタウンマーケットキャラバン
アートポンプ計画 山元町「山元町伝統工芸職人支援事業」
アートポンプ計画 気仙沼「こどもと復興商店街ワークショップ」

福島県

喜多方・三島・西会津週末アートスクール
まていの会プロジェクト
南相馬アートのあそびばプロジェクト
福島大風呂敷

※3県で実施
東京都交響楽団
ヘブンアーティスト

プロジェクトマップ 2012

